

編集後記

建設業を取り巻く環境は刻々と変化しており、バブル崩壊やその後の景気低迷により沈滞気味であった新技術の開発は、昨今の公共投資増強が見込まれる状況をうけ、各社において社会的要請や得意分野などを勘案した技術力強化に向けて開始されています。また、国においても新技術の開発・活用と技術の改善を促進していくための取組みが進められています。

本号では、最先端の高度な土木・建設技術と建設機械の開発と実用化の取組み、および新技術の具体的な内容や、新技術活用システム (NETIS) の活用状況と、今年4月から施行された改正内容などについて紹介しました。

巻頭言は早稲田大学の嘉納教授にお願いし、『建設技術の開発と日本のインフラ』のタイトルで、インフラのあるべき姿と、それを造る技術の開発は国家的な見地から建設の経済性、労働生産性の向上を狙うものとすべきである旨の執筆をいただきました。

そして、土木・建築分野において我が国を代表する公的研究機関である、独立行政法人土木研究所と同建

築研究所からは、最近の研究活動や成果、国際貢献に関して寄稿いただきました。

技術報文では、土木分野においてはダム、トンネル、鉄道、道路、海洋など、建築分野からは免震、解体など、できるだけ多工種にわたり新技術・注目技術と、それらの開発状況や活用状況を具体的に紹介し、建設機械分野からは自動化、ロボット化、遠隔操作などの最新情報が提供できるように努めました。

そして、交流の広場では建設業以外の業種で開発された技術の建設業への導入と活用を期待して、グループウェアラブルデバイスに関する執筆をお願いしました。

建設業界は2020年の東京五輪の後には、受注環境が大きく悪化するのではないかと予想されています。これに備えるため、各社は嘉納教授が言われるような建設の経済性、労働生産性の向上を狙う新技術の開発に取組んで行くものと思われます。そのため、今後数年の間に数多くの新技術が公表されるのではないかと期待されます。

最後になりましたが、お忙しいなか快くご寄稿いただきました執筆者や関係者の皆様に、心から御礼申し上げます。

(篠原・相田)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
塚原 重美	中岡 智信
中島 英輔	橋元 和男
本田 宜史	渡邊 和夫

編集委員長

田中 康順	鹿島道路(株)
-------	---------

編集委員

吉田 潔	国土交通省
三浦 弘喜	農林水産省
伊藤 健一	(独)鉄道・運輸機構
篠原 望	鹿島建設(株)
立石 洋二	大成建設(株)
藤内 隆	清水建設(株)
赤井 亮太	(株)大林組
久保 隆道	(株)竹中工務店
安川 良博	(株)熊谷組
川西 健之	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
相田 尚	(株)NIPPO
岡本 直樹	山崎建設(株)
太田 順子	コマツ
大塚 清伸	キャタピラー・ジャパン(株)
小倉 弘	日立建機(株)
上田 哲司	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
和田 一知	(株)KCM
江本 平	範多機械(株)
竹本 憲充	施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会

1月号「建設機械特集」予告

- ・省エネルギー型建設機械の導入促進
- ・ソイルセパレータ・マルチ工法
 - 浚渫土砂や津波堆積物の分別・分級・有効利用と処分量の減容化
- ・場所打ち杭等における打設精度管理システム
- ・TEREX FINLAY 社製自走式クラッシャー及び自走式スクリーンの販売
- ・新型アスファルトフィニッシャーの紹介 F45WJ4, F45W4
- ・ラチスブームホイールクレーン— MK650 —
- ・油圧式杭圧入引抜機、ハット形鋼矢板 900 の仕様拡大
 - (サイレントバイラー F301 により硬質地盤への対応が可能)
- ・ハイブリッド油圧ショベル HB335-1 / HB365-1
- ・新型バッテリー式フォークリフトの開発 (FE25-1)
- ・情報化施工の展望と新技術
- ・ウォータージェットを用いたコンクリート天井の表面処理機
- ・福島第一原子力発電所に無人双腕重機 小型双腕重機型ロボット ASTACO-SoRa
- ・粉塵防止型セメントミルク混合装置の開発
- ・“コンディションモニタリング”による多面的な機械状況把握
- ・UHF 帯 RFID を用いたレンタル電気機器の管理システム
- ・無線 LAN 測位技術によるトンネル坑内の建設機械接触災害に対する安全監視システム
- ・ICT 建設機械接近警告システム
- ・除雪グレーダの最近の動向
- ・超大型建機

建設機械施工

第66巻第12号 (2014年12月号) (通巻778号)
 Vol.66 No.12 December 2014
 2014 (平成26) 年12月20日印刷
 2014 (平成26) 年12月25日発行 (毎月1回25日発行)
 編集兼発行人 辻 靖三
 印刷所 日本印刷株式会社

発行所 一般社団法人日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内
 電話 (03) 3433-1501 : Fax (03) 3432-0289 : <http://www.jcmanet.or.jp/>
 施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154 電話 (0545) 35-0212
 北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8 電話 (011) 231-4428
 東北支 部 〒980-0802 仙台市青葉区二丁目16-1 電話 (022) 222-3915
 北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1 電話 (025) 280-0128
 中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10 電話 (052) 962-2394
 関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4 電話 (06) 6941-8845
 中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22 電話 (082) 221-6841
 四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町3-11-22 電話 (087) 821-8074
 九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30 電話 (092) 436-3322

本誌上への広告は  有限会社 サンタナ アートワークス までお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL : 03-3664-0118 FAX : 03-3664-0138
 E-mail : san-mich@zam.att.ne.jp 担当 : 田中